



パーキンソン病について

脳神経外科 古家一 洋平

日本では難病（特定疾患）に指定されている神経変性疾患の一つで、神経伝達物質であるドーパミンの不足が病態とされています。40歳以降の発症が多く、日本人では人口10万人に対し、約100人程度とされていますが、高齢化に伴い増加しています。

振戦（安静時振戦）、固縮、無動、姿勢反射障害といった特徴的な症状（パーキンソン症状）を呈します。特に振戦は特徴的で、安静にしている際や歩行中に出現します。指で丸薬をこねる動作に見えることもあります。通常振戦は指からはじまることが多く、手、腕と徐々に進行していきます。進行に伴い、姿勢反射障害（姿勢を立て直すことができず、倒れてしまったり、歩行が加速していき止まれなくなるような症状です）を認めるようになります。固縮とは筋肉の緊張が高まり、関節が動かしにくくなる症状です。無動とは動きがぎこちなくなることで、字や声が小さくなったり、前かがみで小刻みに歩く特徴的な歩き方になります。それとは別に、自律神経症状もほぼ全てで見られ、便秘や起立性低血圧（立ちくらみ）などが症状として挙げられます。さらに症状が進行すると精神症状として、うつ症状や、認知機能に障害がくることもあります。

治療としてはまず、薬物療法が挙げられます。不足しているドーパミンの上昇を目的として、その前駆物質やドーパミンの分泌を促進する薬物が治療薬として用いられています。さらに薬物療法でも効果がなく、日常生活に障害がある場合は、脳のある部分（淡蒼球内節や視床下核など）に電極を埋め込み、電気刺激により治療するという外科的治療もなされています。また、運動障害によって二次的に筋力の低下を引き起こし、さらに日常生活への障害が強くなるように、運動療法などのリハビリテーションも重要な治療のひとつです。

パーキンソン病は進行性の病気であり、早期の診断・治療が重要です。上記のような症状ある方は、まずは専門家の診断を受けることをお勧めします。

新任医師の紹介



矢木亮吉（やぎ りょうきち）医師

はじめまして。11月より当院にて勤務を開始いたしました、矢木亮吉と申します。各部署のスタッフとチーム医療を行い、患者様が納得のいく医療を提供させていただきます。宜しくお願ひ致します。

わからないことは気軽に質問してくださいね。

大西脳神経外科病院の理念

生命を尊厳し、科学の心と芸術的技術と人間愛をもって病める人々に奉仕する。

大西脳神経外科病院の基本方針

1. 生命と人権を尊厳した医療を実践する。
2. 神経疾患の専門的・高度医療を実践する。
3. 常に新しい医学の修得に励む。
4. 救急医療は医療の原点と考え、24時間対応する。
5. 地域の医療機関との連携を密にし、地域協力型の医療を志向する。

患者さまの権利と責務

1. ご病気になられた場合は、私どもの良好な信頼関係のもと、平等・公平に当院における最高の医療をお受けいただく権利があります。
2. ご病気に関しては、わかりやすく納得いく説明を受け、治療をお受けいただく権利があります。
3. ご自身の診療記録については、開示を求める権利があります。適当と判断できれば、ご本人、あるいはご家族に診療記録を開示いたします。
4. また、その診療情報が他人に漏れないように求める権利もあります。

5. 治療方針については、第三者の意見を聞くことができる権利があります。その場合、私どもは、必要とされる医療情報の全てを提供いたします。
6. 私どもが、上記のことを達成し、良質で安全、効率的な医療をご提供するために、患者さまには、次のことをお守りいただきますようお願いいたします。
 - ①ご自身の健康に対する正しい情報の提供と、医療への積極的な参加
 - ②他の患者さまの診療に支障をきたさないためのご協力

グレープフルーツ(ジュース)とお薬の関係

薬剤部 科長 違口 晴子

グレープフルーツ(ジュース)によってお薬の効き方が変動する場合があります。
薬は、主に消化管から吸収され血液中に取り込まれます。しかし一部の薬は消化管で代謝(分解)されて100%吸収されず、血液中に入る量が少なくなります。

グレープフルーツ(ジュース)に含まれるフラノクマリン類は消化管(小腸)で代謝(分解)がおこらないようにします。その結果、血液中に入る薬の量が多くなり、薬が効きすぎてしまうこととなります。

当該薬としては、カルシウム拮抗剤と言われる血管を広げて血圧を下げる薬や抗血小板剤と言われる血行をよくするシロスタゾール、てんかん治療剤であるカルバマゼピン、コレステロールを下げるシンバスタチンなど様々です。これらのお薬を飲まれている時は、グレープフルーツ(ジュース)は控えた方がいいこととなります。

このグレープフルーツジュースによる代謝(分解)阻害作用は、飲用後1~2時間が最も強く、影響は3~4日にわたることがあります。

フラノクマリン類は、グレープフルーツ以外に、ぶんたん(ざぼん)、八朔、夏みかん、スウィーティー、ダイダイにも含まれます。



外来担当医表

	月	火	水	木	金
1診(午前)	大西	埜本	久我	林	児玉
(午後)	埜本	大西	久我	林	児玉
2診(午前)	古家一	高倉	松島	埜本	福留
(午後)	矢木	高倉	—	—	脊髄外来
3診(午前)	神経内科・上田	担当医	担当医	二村	担当医
(午後)	神経内科・上田	担当医	担当医	二村	担当医
5診(午前)	担当医	内科・竈門(加ド)	内科・竈門(加ド)	担当医	内科・竈門(加ド)
(午後)	担当医	内科・竈門(加ド)	内科・竈門(加ド)	担当医	内科・竈門(加ド)
6診(午前)	—	鈴木	—	—	—
(午後)	—	鈴木	—	—	—

(H24.12)

※診察受付時間：月～金 午前8：30～11：30、午後13：30～16：30

連携協力医療機関のご紹介 (No.20)

いのまた循環器科内科 院長 猪股 工矣

<猪俣院長からのメッセージ>

未病を願って長年禁煙・防煙に取り組んでいます。
現在、加古川医師会の「禁煙ひろめ隊」の一員として地域や学校に出向いております。

診療科目 ★ 内科 循環器科
住 所 ★ 加古川市加古川町友沢458-3
電 話 ★ 079-420-0123

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(9:00~12:30)	○	○	○	○	○	○	/
午後(4:00~6:30)	○	○	○	/	○	/	/

連携協力医療機関のご紹介 (No.21)

かきたクリニック 院長 垣田 照雄

<垣田院長からのメッセージ>

身近なかかりつけ医として、皆様ひとりひとりのコミュニケーションを重視し、ニーズに合った医療を提供しております。

診療科目 ★ 内科
住 所 ★ 明石市西明石南町2-10-5
電 話 ★ 078-922-5510
ホームページ ★ <http://www.myclinic.ne.jp/kakita/>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(9:00~12:00)	○	○	○	○	○	○	/
午後(4:00~7:30)	○	○	○	/	○	/	/

お知らせ

他院にも掛っておられる方は、お薬手帳や血液検査データ、紹介状などもご持参下さい。紹介状がある方も保険証は必要です。必ずご持参下さい。

JR大久保駅～山陽電鉄江井ヶ島駅間で無料送迎バスを運行しています。
受診予約はかかりつけの診療所からしていただけます。詳しくは地域医療連携室まで。
駐車料金は1時間毎に100円です。外来患者様にはサービス券をお渡しします。